

2021年度 第4回OR学会理事会 議事録

日時：2021年10月27日(水) 17:00～19:00

場所：オンライン開催

出席者：田辺, 田村, 山田, 原田, 鳥海, 鵜飼, 山下, 永井, 土谷, 野々部, 諸星, 西松,
森口, 奥田, 古川, 田中

欠席者：田口

出席監事：細田, 松林

庶務幹事：中山(書記)

事務局：滝沢

【議長の選出】

原田庶務理事より、定款第 32 条にもとづき、理事会の議長は会長がこれに当たるとあるが、田口会長が欠席のため、代表理事の中から議長を選出する旨説明があり、田辺副会長が議長に選出された。

審議に先立ち、議長より、今回より審議事項の資料番号には A から始まる番号を、報告事項の資料番号には B から始まる番号を付与していることの説明があった。

【審議事項】

A1. 第 3 回理事会議事録確認

原田庶務理事より説明があり、承認された。

A2. 第 1 回臨時理事会議事録確認

原田庶務理事より説明があり、承認された。松林監事より、「欠席幹事」ではなく「欠席監事」という誤字の指摘があった。

A3. 入会・シニア・特別会員承認の件

鳥海庶務理事より説明があり、承認された。特に賛助会員が3社増えている事が喜ばしいという報告がなされた。

A4. 2021 年度第 2Q 収支の件

諸星会計理事より説明があり、承認された。近藤賞による出費を除けば、例年通りという旨報告があった。

A5. 2022 年度予算作成お願い

諸星会計理事より予算検討の件を 11 月中旬までに各理事より事務局へ回答願いたいという旨説明があった。事務局体制が過渡期であることから、昨年度の実績を

ベースに簡素化して進めたい旨説明があり、了承された。

- A6. 2022 年春季研究発表会及びシンポジウム予算案の件
山下研究理事よりオンライン開催を予定しており、予算の金額はオンライン開催を行った前回・前々回の研究発表会及びシンポジウムと同程度であるという予算案の説明があり、承認された。
- A7. 2022 年秋季研究発表会・シンポジウムの計画案の件
田中大会理事より、2022 年 9 月 12 日～14日に朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンターにて現地開催(社会情勢によってハイブリッドまたはオンライン開催)を予定しているという説明があり、その方針で検討を進める事が承認された。
2023 年春季研究発表会およびシンポジウムに関して、山下研究理事より開催校が見つからないという旨報告があった。そこで研究普及委員を中心に実行員を構成し、開催校の負担を減らすことで、引き受けてくれる開催校を探し、それでも見つからなければオンライン開催も視野に入れる旨報告があった。研究普及委員を中心に実行員を構成することに対して、田村副会長・土谷編集理事より過去にも開催校外で実行員を構成したことがあったというコメントがあった。田中大会理事より、半分の開催を本部(首都圏)で引き受けている状態が原因ではないかという指摘があった。
- A8. 2021 年度第 3 回 OR セミナー実施要項及び予算の件
永井普及理事より Zoom を利用したオンライン開催(事務局の Zoom Meeting アカウントがホスト)とし、申込方法は connpass を利用するという説明があった。予算に関して、収入及び支出は今までと同じであると説明があり、承認された。
- A9. 会員管理システムの移行の件
鳥海庶務理事より管理システムの移行にあたり「会員ページ機能」「預金口座引き落とし機能」「クレジット決済+web コンビニ決済」「受付管理機能」のオプション機能を導入の検討と新システム導入に必要な金額や今後のランニングコストについての説明があり、新システムの導入のための(株)東京コンピュータシステム社との契約、ならびに決済代行会社のタップスペイメント社との契約について、承認された。
山田副会長より、オプション機能は後から追加または取り外し可能かという質問があり、鳥海庶務理事から追加は可能だが取り外しについては不明という回答があった。
土谷編集理事より、会員管理を委託している国際文献社について、システムが更新されないのはパッケージ販売をしているからであり、システムのバラ売り(オプション)をしない経営方針であるという説明を過去に受けたことがあるという報告があった。
原田庶務理事より国際文献社に、(昨年度)機関誌編集業務を外す相談をしたところ難色を示されたが、(今年度)会員管理システムを外す相談したら、その点に関してはすんなり同意いただけただけという経緯の報告があった。

A10. 論文賞英語表記の件

田村副会長より論文賞英語表記に関して、理事会メンバーの意見を集約して Best JORSJ/TORSJ paper of the year という推薦があり、承認された。

A11. 就業規程改定の検討

原田庶務理事より、現在の就業規程に不備があるため、応急処置として以下の改定の提案があり、承認された。

1. 規定の適用範囲の拡大(現状は、常勤職員のみが対象)
2. 上記拡大に伴う、採用基準の変更
3. 常勤・非常勤(無期雇用)職員の定年引き上げ(60→65, 事務局長に限り、理事会の承認を経て上限 70)

A12. 機関誌オンライン化検討に関する件

原田庶務理事より機関誌オンライン化にあたり、現在契約している国際文献社への発送業務委託について、会員システムを国際文献社から他社に変更するが、郵送先情報を渡せば今まで通りの金額で委託可能であるという旨報告があった。見積もりに関して、見積額の変遷に関する経緯の説明があり、最終的に郵送する冊子本体を減らすことができれば赤字を軽減することができる旨報告があった。今年度基準で冊子体を発行した場合には来年度は若干の赤字となってしまうが、再来年度以降、発行部数が削減され、さらに冊子体費用が徴収できると、予算改善に一定程度寄与することが報告された。野々部編集理事より上述に加えて以下の方針の説明があり、承認された。

1. 来年度以降は希望者のみに機関誌の冊子本体を発送する。
2. 再来年以降から冊子本体の希望者には会費とは別途徴収する。

滝沢事務員より冊子本体の金額を会費とは別途徴収する場合に、条文変更が必要かという質問があり、原田庶務理事よりこれから議論するという回答があった。

鳥海庶務理事より来年度の冊子希望者の集計について、来年度の会費請求の際に募る案が挙がり、WG で相談して決定することとなった。

論文誌編集システムの新システムについて、土谷編集理事より現在契約している国際文献社で現状と同程度の金額で対応いただけるとの説明があり、国際文献社に新システムの委託を承認した。

【報告事項】

B1. ORWiki とその他活動報告 2021 年度の件

田辺副会長より説明があり、画面共有にて ORWiki のサイトを確認した。

森口広報理事より中高生向けの「デジタル教科書・教材」に関して、Libry から連絡があった際には協力願いたいという報告があった。鳥海庶務理事より、高校生からの

OR 学会への入会の問い合わせがあったことから、将来の OR 人材育成のために中高生向けの発信の重要性の説明があった。土谷編集理事より、OR の名前について一般向けにわかりやすい日本語名を考えることが重要だという意見が挙げられた。

B2. 現在の事務局体制の件

原田庶務理事より内山事務局長が 12 月に退職し(給与・退職金は、本人からの申請があり支払済, 事務局への出勤は 9 月半ばまで), 鳥海庶務理事が臨時の事務局長を務め, 事務局長の仕事は一時的に滝沢事務員が担当しているという説明があった。

B3. 2021 年度前半代表理事職務執行状況報告の件

原田庶務理事が代理で、会長の2021年度前半の職務執行状況の報告があった。田辺副会長より、副会長、広報委員長としての2021年度前半の職務執行状況の報告があった。

田村副会長より、副会長、表彰委員長としての2021年度前半の職務執行状況の報告があった。

山田副会長より、副会長、研究普及委員長としての2021年度前半の職務執行状況の報告があった。

B4. 2022-2023 年度役員の選挙日程

細田監事より役員選挙の日程と推薦届の提出方法の説明があった。例年と異なる点として、今年は学会の web サイトで応募することとなり、実際のサイトを画面共有にて確認した。

B5. 賛助会員の過払いの件

滝沢事務員より、明報社より29年間にわたり賛助会員料の過払金があり、弁護士と相談して民法の原則によって消滅時効の10年として交渉予定であるという対応方針の報告があった。土谷編集理事より「民法」を引き合いに出すと相手は納得しにくいので余裕を持って交渉した方が良く、鶴飼国際理事・山田副会長より10年分の利息の請求の可能性があるという意見が挙げられた。次回の理事会にて交渉結果を報告することとなった。

鶴飼国際理事より、明報社以外にも同様の過払金がないのかというチェックが必要という意見が挙げられた。

B6. 次回理事会議事予定

鳥海庶務理事より次回は 12 月 21 日オンライン開催(社会情勢的に余裕ができれば対面も考慮)、説明があり、議案の提出期限は 12 月 9 日という説明があった。議案のアップロードの際、ファイル名のエンコードを【UTF-8】に設定するように注意があった。

上記議決を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人はここに記名押印する。

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

2021 年度 第 4 回理事会

議事録署名人

議長（副会長） 代表理事 田辺 隆人

（副会長） 代表理事 田村 明久

（副会長） 代表理事 山田 昭雄

監 事 細田 順子

監 事 松林 伸生